



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA、7-16 Sugawara-cho、Kawagoe、Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 19-7

1月号

発行 2018年1月18日

Chartered 1998

会長	吉野 勝三郎	クラブ会長主題	「クラブ20年の歴史を振り返り、EMCにつなげよう！」
副会長	林 京二	国際会長主題	「Let Us Walk in the Light-Together ともに、光の中を歩もう」
	松川 厚子	アジア会長主題	「Respect Y's Movement ワイズ運動を尊重しよう」
会計	山崎 純子	東日本区理事主題	「Extension Membership & Conservation 広げよう
書記	森下 千恵子		ワイズの仲間」
		関東東部部長主題	「義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう」

1月

兄弟愛をもって互いに愛し、尊敬をもって相手を優れた者と思いなさい。

ローマの信徒への手紙 12章10節

Be devoted to one another in love. Honor one another above yourselves.

(Romans 12:10)

2017年12月の統計(12月16日)

在籍12名 出席者10名 出席率91%

2018 1月例会プログラム

日 時: 1月27日(土) 午後4:00~6:00

場 所: YMCA 川越センター

- ・開会点鐘 吉野勝三郎会長
- ・ワイズソング、ワイズの信条 一同
- ・次年度の役員と活動計画について
- ・今年の抱負について 一同
- ・諸報告
- ・閉会点鐘 吉野勝三郎会長

多くの方で入会を歓迎したいと思っていましたので、関東東部から、長尾昌男部長、金丸満雄会員増強事業主査、埼玉クラブから衣笠輝夫メン、所沢クラブから渋谷弘祐メン、ボランティア・リーダーの2人、区大会で奉仕してくれた高校生、将来の入会を期待できる生川美樹さん、と多彩な人が集ってくださいましたことを感謝します。

久しぶりに男性会員が入会して下さいましたので、川越クラブのパワーが大いにアップします。太郎メンは、さっそく、在京新年会にも出席され、多くの仲間と挨拶されていましたので、これからが楽しみです。

食べ物も飲み物も豊富で、大いに食事を楽しみ、恒例の贈り物交換も和やかな内に進み、お開きとなりました。お互いに、少し早めの、年末の挨拶を交わし、新年例会での再会を約して、帰路につきました。



2017年12月例会報告

吉野 勝三郎

まずは、利根川太郎さんの入会を心から歓迎します

12月16日(土)は、恒例のクリスマス祝会に加えて、利根川太郎さんの入会式を行うことができ、2017年最後の例会に相応しい時となりました。できるだけ

2018年在京ワイズ合同新年会に参加して

利根川恵子

1月13日(土)しのめYMCAこども園で開催された、2018年在京ワイズ合同新年会に、吉野会長、山本さん、鎌田さんと、入会后初の行事参加となった夫とともに、参加しました。川越クラブは「在京」では無いのですが、地理的に近いこともあって、参加することが恒例となっています。

今年は東京ベイサイドクラブがホストとなり、スポンサークラブである東京江東、東京ひがしクラブの支援のもと、150名を越える参加者を迎え、若さ溢れる、趣向に富んだ、すばらしい新年会でした。

まず第一部の礼拝では、境福音教会東京チャペルの北秀樹牧師による「しもべの心」と題した奨励がありました。北牧師は、フィリピンへの手紙第2章から「何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考え、めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。」という一節を引用し、奉仕する心の持ち方、つまりワイズやYMCAのロゴのように、逆三角形の底辺をトップとして組織、行動を考えるサーバント・リーダーシップの重要性を説かれました。年頭にあたり、ワイズ運動の真髄を振り返るよい機会となりました。

続いて参加者は、第二部の会場準備が整うまで、4つのお部屋に生産地別に用意された日本酒、ワイン、焼酎を飲み比べる「ちょ〜満喫 日本一周酒めぐり」をすることとなりました。「メネットハズバンド」を卒業し、初めてメンバーとして参加した夫はこれが楽しかったようで、意気揚々とお部屋を渡り歩いていました。40分程度の「日本一周」ですが、楽しいおしゃべりがあり、また手酌ということもあったためか、かなりいい顔色になってしまった方も見受けられました。

いよいよ第二部です。しのめこども園の施設長さんに特訓を受けたベイサイドのメンバー有志による和太鼓でオープニングとなりました。一度リズムが合わず、やり直しというお愛嬌もあり、演奏終了時には大きな拍手が巻き起こりました。ちょうど千葉クラブ・青木一芳さん宅にホームステイ中のデンマークYMCAのボランティア・フィリップさんとピーターさんも会場に居合わせ、和太鼓演奏を喜んでビデオに収めていました。

懇親会では、ベイサイドクラブのメンバーでインド料理コンサルタントのラジャさんが腕を奮った本格的なインド料理が供され、さまざまなカレーやチャパティ、サフランライスなどにみな、舌鼓を打ちました。

お腹も満たされたころ、ショータイムが始まり、向井志門さんのノリノリサクスの演奏に会場はスウィング。新年からワイズの躍動感を感じる集いでした。このノリでEMCも進展することを祈ります。

最後に10万円のあたるおみくじ(宝くじ)が配られ、早速スクラッチをしましたが、今年の運を使い果たすことなく終わりました。「当たった！」という声

は聞こえませんでした。ひょっとしてこっそり喜んでいらした方がいたかもしれません。(笑)

東京ベイサイドクラブのみなさま、楽しい時間をありがとうございました。ご協力いただいたみなさまにも感謝いたします。



三島クラブ創立40周年記念例会に参加して

吉田公代

昨年の12月2日(土)三島クラブの創立40周年記念例会に行き来ました。

新幹線で三島駅北口をおりたら、すぐに会場の日本大学国際関係学部がありました。12時から受付開始で、記念事業である子どもが描く「ふるさと三島」の表彰式に参列する子供とご両親で大変な賑わいでした。

午後1時からの開会点鐘、開会挨拶、ワイズの信条、ワイズソング、会長挨拶、来賓挨拶と順序よく始まり、記念事業である表彰式になりました。講評に始まり、表彰と時間をかけて丁寧に行っていました。余談ですが、後ろの席にいたお母さん同士がずーとおしゃべりをしているのには閉口しました。

会場を7階の学生食堂に移して懇親会が始まりました。ここから見られる富士山は圧巻とのことでしたが、残念ながら見ることはできませんでした。しかし伊豆半島がすっぽり見ることができました。

三島大宮町の「しゃぎり」を見て、楽しく美味しく食べて、食べて時は過ぎ、三島おばちゃんたちの「農兵踊り」の披露があり、その後私たちも輪になって一

緒に踊りました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、会長の挨拶からチャーターメンバーの小野メンが2日前に他界されたとのことで、涙ぐまれていました。全員で黙とうをささげました。時の重み40年の重みを知ることが出来、40年の歩みの深さを知りました。

記念例会の開会にあたって準備されてきました皆様には本当にお疲れさまでした。立派に成功した記念例会でした。



帰り際に熱海クラブの面々が、新幹線に一人で大丈夫か～、帰れるか～って温かく見送っていただきました。温かい気持ちで、帰路に着くことが出来ました。

ワイズメンズクラブ 入会挨拶

利根川太郎

2017年12月16日にワイズメンズクラブ国際協会・東日本区 川越ワイズメンズクラブに入会させていただきました。

皆様が理想を持って奉仕活動に積極的に献身されているお姿をメネットハズバンドとして長年拝見してまいりました。定年退職して、時間も多少出来ましたので、私も少しでもお役に立てることを願って、入会を希望いたしました。

ワイズメンとしてご活躍なさっている皆様は、それぞれの分野で社会に貢献し、高い識見をお持ちです。そのような皆様と共に活動できることに喜びと誇りを感じています。

まだまだ若輩ですし、教員という狭い世界で生きて参りましたので、皆様の教を請うことも多いかと思えます。これからよろしくお導きいただきますようお願いいたします。

～利根川太郎さん入会メッセージ～

利根川太郎さん 入会おめでとうございます。すごい戦力に入って頂いて100人力です。ご夫婦も仲良くして私も同様 よろしく願いいたします。

牛村 永代”

利根川太郎さん、入会、おめでとうございます。私は1998年、川越クラブのチャーターメンバーですので、今年でワイズ歴20年になります。とは言っても、最

初はワイズとは何だかよく分からないで年月ばかりが過ぎていきました。また退会しようかなと思ったこともありましたが、仕事ではない人とのつながりが増えてくるにしたがって、ワイズの魅力が増え、楽しくなってきました。それは川越から始まり、北海道から沖縄まで日本国内のみならず国外にも広がってきました。利根川太郎さんもこれからの多くのつながり、そしてご活躍を期待しています。

山本剛史郎

歓迎 利根川太郎様

吉田公代

待ちに待った男子の入会です。

我が川越クラブ、弱小ですが、パワーと、いざとなると団結力がすごいクラブです。

そして女子が多いため、とっても賑やかなクラブです。慣れるまで圧倒されると思いますが、素晴らしいクラブです。

魅力は何かと思うと、個性的で強者揃いなので、何か怖いもの見たさみたいなものが魅力となっているかもです。

歓迎いたします。まずはクラブ会員と仲良く、すぐになじめると思いますが。

よろしく願いいたします。

利根川太郎さん、入会おめでとうございます！

利根川夫妻にはクリスマスにご自宅に招いて頂いたりして、私たち家族でお世話になっております。また、川越ワイズメンズクラブでもご一緒できるなんてとても嬉しいです。

これからもよろしくお祈りします。昨年退職されたとのことですが、お仕事とは別のあたたかい世界をお楽しみいただければと思います。

森下千恵子

利根川太郎様。いつも埼玉YMCAをお支えいただきましてありがとうございます。

私を知る限りでは、川越ワイズメンズクラブの皆さんのパワーは、私が学生の頃から衰えていないと思います。

太郎さんが入会され、益々パワーアップするのではと思うととてもワクワクしています。

今後ともワイズメンズクラブの働きを通して、末永くYMCAをお支えくださいますようよろしくお願いいたします。

河合今日子



夫の入会に際して

利根川恵子

この度、今まで「メネットハズバンド」として私のワイズ活動を陰で支えてくれていた夫・太郎が正式に川越クラブのメンバーとして入会させていただきました。川越クラブのみなさまには、温かく迎えていただき感謝申し上げます。

夫は、この19年間、時間が許す限り一緒にクラブや部、区の行事などに出席し、ワイズのみなさまとも親交があり、活動についてもある程度理解を持っておりますので、定年退職を機に、入会して奉仕活動をする、と思ったようです。これからは一緒に活動できることをうれしく思います。そして私が、文献・組織検討委員会委員長、アジア太平洋地域書記など身に余る大役をこなさないといけないので、やはり家のお掃除をお願いすることが多くなるかもしれませんが、同じメンバーとして一層協力してくれるものと喜んでおります。

川越クラブのみなさまには、メンバーとしては全くの新人ですので、私にご遠慮なく、夫を厳しく鍛えていただきますようどうぞよろしく願いいたします！

WHO ウォーキングにご一緒しませんか？

WHO ウォーキングは東京西ワイズメンズクラブと東京YMCA 杉並センターが実施するプログラムです。毎月行われ215回を数えます。

1月は川越で開催されることになりました。健康のため、さらに歓迎の意味も込めて、是非、ご一緒に歩いてみませんか。

なお、ウォーキング終了後、東京西クラブの石井副会長、吉田ワイズが例会にご参加くださるそうです。

215回WHOウォーキングのご案内

期 日：2018年1月27日(第4土曜日)

コース：JR・東武東上線・川越駅 - <バス> - 喜多院・五百羅漢 - 仙波東照宮 - 中院 - 三芳野神社 - 川越城本丸御殿 - 太田道灌像 - 札の辻 - 元町

休憩所 or 灌紫公園 - 蔵の町 - 川越まつり会館
- 菓子横丁 - 時の鐘 - 一番町 - <バス> - 西武新宿線・本川越駅

集 合：JR でも東武東上線でも川越駅・改札口を出てルミネ前付近 9：45

解 散：西武新宿線・本川越駅 15：00

携行品：弁当&飲料、敷物、雨具、防寒具、名札

参加費：300円（施設入場料（今回は280円）、交通費は個人負担）初参加の方は別に名札代として200円。

今回は一部ガイドを依頼する予定です。

今回のみどころ

喜多院:830（天長7）年に創建された古刹。

1599（慶長4）に家康の信任厚かった大海僧正が住持してから栄え、寺領は川越城に匹敵した。1638（寛永15）年に山門、経堂を残して全焼したが、家光によって再建され、江戸城紅葉山の別殿、家光誕生の間、春日局化粧の間が移築された。拝観料は団体340円。

五百羅漢:1702（天明2）年から50年かけて刻まれた石蔵538体があり、思わず笑いを誘われるユーモラスなものもある。

三芳野神社:川越城の鎮守。わらべうた「とうりゃんせ」発祥の地の天神神社。

仙波東照宮:家康の遺骸を静岡久能山から日光に移葬する際、ここで4日間の大法要を行ったため、東照宮が建立された。

川越城本丸御殿:川越城は、上杉家の命を受けた太田道真、太田道灌父子が、1457（長禄元）年に造営した。前田利家に降ったが、江戸時代は酒井家、松平家など有力大名が城主を務めた。明治維新で本丸御殿を残して解体された。現存の本丸御殿は1848（嘉永元）年に建造されたもの。

時の鐘:400年前から城下に時を知らせてきた町のシンボル。櫓の高さは奈良の大仏と同じ16m。2017年12月に改修を終えた。

菓子屋横丁:懐かしい駄菓子、おもちゃ、名物サツマイを原料とした菓子、ケーキ、ヤキイモを売る小さな店が軒を連ねる。

川越まつり会館:250年以上の歴史をもつ川越まつりの熱気が伝わる。まつりは、1648（慶安元）年、城主松平伊豆守信綱が川越の総鎮守・氷川神社に祭具を寄進し奨励したことによって始まった。入館料団体240円。

蔵の町:蔵造り店舗は江戸時代からあったが、明治26年の大火の教訓から蔵造りが増え、現在も30軒が営業して独特な街並みをつくる。観光客のお目当て。

— 川越ワイズメンズクラブ会長報告 —

○もりおかワイズメンズクラブの2017年12月号に、川越クラブの「紅赤」について次のような記載がありましたので、紹介します。

井上修会長のメッセージの一部です。

――1月1日付け半年報は少々得意な気持ちで報告できます。2名増えて14名は嬉しいことです。安心して川越クラブの「紅赤」の焼き芋おじさんを続けているところ。これが、昔食べたしっかり繊維のお芋。飲み物（白湯）をお供に食する時の幸せなこと。インフルエンザ予防ワクチンの不足で全国大慌て。のんびり構えの私もはずれ組。紅赤さん、頼みますよ。「自然の恵みが何よりの薬」をあきらかにしましょう。

紅赤がこのように用いられていることを知り、励まされます。来年も、「紅赤」販売に頑張らしましょう。



○ 使用済み切手、プルタブをご持参ください。
使用済み切手もプルタブも、2月15日が締切となります。2月例会では間に合いませんので、1月例会にご持参ください。締切前に持参するか郵送いたします。

○ 年賀ハガキお年玉切手シートもCS献金となります。
年賀ハガキのお年玉当選番号が決まりました。切手シートは下二桁が**27**と**86**です。当選した切手シートをCS献金としてご寄付ください。

○ 今後の予定
下記の行事について、1月例会で出欠を確認いたしますので、どうぞよろしく願いいたします。

- ・4部合同 EMC シンポジウム
2月17日（土）13:30～16:30
東京 YMCA 山手センター
- ・次期クラブ会長・部役員研修会
3月3日（土）～4日（日）
東山荘
- ・東京グリーンクラブ 45周年記念例会
3月21日（祝・水）13:00～17:00
オーラム

YMCA 報告

あけましておめでとうございます。
昨年も大変お世話になりました。

今年の成人式に、1名のリーダー（青柳航：れおリーダー）が出席しました。（添付）
前日までYMCAのBig Smile Campに参加していたため、当日の朝は母親に叩き起こされ、床屋に投げられた・・・

というエピソードを聞いております。現在、川越センター所属の正式なリーダーは、たったの2名です。10数年前までは、活動に出たいリーダーが多すぎて選抜していたことがありました。来年3月で卒業するリーダーもおりますので、今年は少しでもリーダーを増やしていけるよう輪を拡げていきたいと思っております。皆様のお近くに子ども好きでボランティアに興味がある学生がいたら、ぜひ一度お声がけください。今年も埼玉YMCAをどうぞよろしく願いいたします。



成人おめでとう！ れおリーダー

